

令和6年2月定例会

予算決算委員会資料
(デジタル化推進本部)

秋田市公式LINE運用経費について

1 事業の目的

子育てに関する情報に加えて、令和5年12月からは除排雪に関する情報を配信している秋田市公式LINEについて、令和6年5月以降は全庁で一体的に運用することとし、市民との「双方向」による情報の発信・受信によって、市民サービスの向上を目指すもの

2 事業概要

(1) 全庁版メニュー画面の構築

見やすいデザインのメニューアイコンと、わかりやすいガイダンスにより、必要とする情報にたどりつきやすく構築する。

(2) プッシュ通知の全庁利用

利用者の属性（年齢や家族構成、居住地など）を絞り込んで情報を配信できる機能（全員に一斉配信も可能）を全庁で利用する。

(3) AIチャットボット機能による全庁での問合せ対応

利用者が選んだキーワードに対して、AIが最適な答えを提供する機能を全庁で利用する。

(4) 通報機能の利用

今冬から除排雪情報メニューで要望受付として利用している、スマートフォンのカメラやGPSによって、市民から画像や位置情報を通報してもらう機能を関係課で利用する。

3 予算内訳

(単位：千円)

節名称	内訳	事業費	左の財源内訳	
			国庫	一般財源
使用料及び賃借料	情報配信システム基本機能	1,452	-	1,452
	通報機能	528	-	528
	管理アカウント経費	437	139	298
合計		2,417	139	2,278